尾北民商ニュース
2025年
12月1日号
TEL 0587-54-0524
FAX 0587-54-1390

扶桑町との懇談会を行いました！

１１月１９日（水）に尾北民商は扶桑町と懇談を行いました。

尾北民商からは役員事務局合わせて１０人が参加し、当局からは総務部長はじめ１２人が対応しました。また日本共産党の荒木町議が同席しました。

扶桑町かがやき条例に基づく具体的施策については、今年３月に「環境にやさい住宅改善促進事業補助金」が終了してしまったことについて、再開か同等の制度の創設を訴え、また地域内経済循環の観点から、介護保険に基づく改修助成を町内業者に限定することを求めました。

制度融資に関して、本来信用力の低い小規模業者の為につくられた制度が金融機関に運用を任されている現状について改善を求めました。

国民健康保険制度については、扶桑町が国保への一般会計からの繰り入れをなくした結果、今年度はモデルケース試算において所得に占める国保税負担率を示し、同試算で前年所得300万円なら可処分所得が生活保護基準を下回ることなどを訴えました。

また千田顧問から「住民の生活を守る姿勢を見せて欲しい。減免拡充は本当にできないのか」と呼びかけが行われました。

大口町懇談会　１２月１８日(木)午後１時30分～　　江南市懇談会　１２月１８日(木)午後４時～

給与所得控除の改正が国保財政に影響する可能性

今年１２月の改正では、給与所得１９０万以下の人に限り給与所得控除が最大１０万円増えて減税されます。

これまで通りの計算なら、自治体国保に加入する給料取りの人は国保税も下がることになります。

ただし国保財政は国保加入者の医療費を引き受ける以上、減収分の手当てが必要になります。しかし国はこの問題についての方針をまだ自治体にも通達していないそうです。

ネクストＢＭの第２回経営勉強会が開催！

ネクストＢＭプロジェクトは１１月１９日（水）に第２回の経営勉強会を行いました。

当日初めて参加した人たちもいたため自己紹介を行い、仕事や生活の悩みなどを話し合って大きく盛り上がりました。

勉強会としては伊藤常任理事が講師となって、「集客・販売　基本編」が行われ、人が集まる明るい場をつくる重要性が語られました。

参加した皆さんの発言の絶えない熱気に満ちた勉強会になりました。

ネクストＢＭプロジェクトは第３回以降の経営勉強会も企画中です。

お願い！

消費税５％以下への引き下げとインボイス制度の廃止を求める請願署名

インボイス制度廃止と、負担を軽減する「２割特例」「８割控除」の継続を求める請願署名

どちらも引き続き募集中です。最寄りの役員さんか民商事務局ないし事務所へお渡しください。